

# ビーストマスターキハダ

◎「ビーストマスター キハダ」は100キロ級の大型魚まで視野に入れて開発された最新キハダ専用竿。柔軟なグラス素材の高感度穂先、ハイパワーXフルソリッドの強靱なブランクスを採用し、固定力に優れたオリジナルデザインアルミシートなどシマノ独自の最新テクノロジーを搭載。

品番	全長(m)	継数(本)	仕舞寸法(cm)	自重(g)	先径(mm)	オモリ負荷(号)	カーボン含有率(%)	メーカー希望本体価格(円)
180	1.8	1	180	682	2.1	80-400	99.7	123,000



▶着脱可能な大型ファイトイングボトムを標準装備

# ビーストマスターMD6000

◎実用巻上持久力38キロのハイパワー、毎分170メートルという巻き上げ速度、強さと速さを兼ね備えたNEW GIGA-MAX MOTORを搭載。ベアリングを採用し優れた耐久性を実現した強化ギアシステム、最大ドラッグ力43キロの強力ドラッグシステム、カウンター画面にカラー液晶で海底形状や魚の反応を映し出す探見丸スクリーンなど、シマノ最先端機能が満載。

spec = ギア比=2.4。最大ドラッグ力=43kg。自重=2070g。糸巻き量は6号830m、8号600m、10号450m、12号380m。最大巻上長53cm / ハンドル1回転。ベアリング数=B B20。実用巻上持久力=38kg。最大巻上速度(分)=170m。実用巻上速度(分) 151m(1kg 負荷)、115m(10kg 負荷)、86m(15kg 負荷)。本体価格18万5000円

## [NEW GIGA-MAX MOTOR]

◎構造上耐久性に優れ、モーターの性能が低下しやすい高温時においても強力なパワーを発揮するブラシレスモーターを大型化し、圧倒的な速さと強さを実現した「NEW GIGA-MAX MOTOR」を搭載。



## [探見丸スクリーン]

◎すべての探見丸搭載船で利用できる探見丸スクリーンを装備。リールのモニターにカラー魚探が表示され、海底水深、海底形状、魚群、単体魚の体長(アキュフィッシュ)などが表示される(※アキュフィッシュ機能は、アキュフィッシュ対応の親機搭載船のみ使用可能)。



# モンスターキハダに挑む最強タックル ビーストマスターキハダ&ビーストマスターMD6000

# TECHNOLOGY OF S

最新シマノテクノロジーの実証  
テクノロジー・オブ・エス vol.84

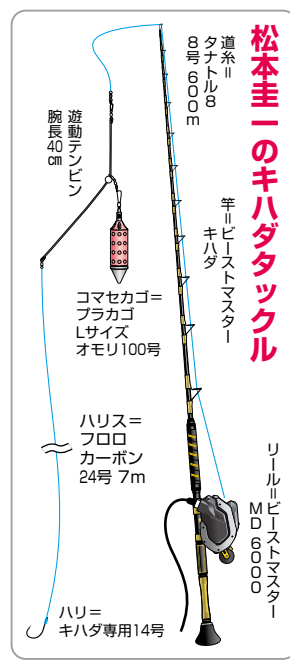
◎2022年夏に発売された最新キハダ専用竿「ビーストマスター キハダ」と電動リールの最新モデル「ビーストマスター MD6000」。圧倒的なパワーを誇る最強タックルの性能を、シマノフィールドデスター 松本圭一がお届けする。

★ビーストマスターキハダは、胴から元へに張りがありコマセの振り出しも軽快

▲6：4調子で、置き竿でも船の上下動を吸収するように竿先から胴へと曲がり込むため仕掛けを安定させられる



★9月下旬、松本がビーストマスターキハダ&ビーストマスターMD6000の最強コンビで30キロのキハダを釣り上げた

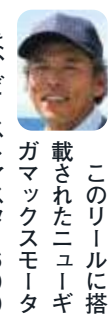


松本圭一のキハダタックル



▲バッテリーは、ハイパワーを継続しながら長時間巻き上げ可能な耐久性を持つ「BTマスター11AH」を使用

「ビーストマスターMD6000」の  
特徴を教えてください



このリールに搭載されたニューギガマックスモーターは、ビーストマスター16000に比べてモータートルク2.5倍、実用巻上持久力38キロと、大幅にパワーとスピードがアップしました。

その駆動力を受け止めるために強化されたボディやギア、ドラッグにもなる熱を軽減する放熱システムなどは、100メートル以上の疾走を繰り返すことも珍しくない大物との長時間におよぶファイトで大きなアドバンテージになります。自重は2キロを超えませんが、このパワーなら納得です。そして探見丸スクリーン

インで魚群の反応を手元で見ながら誘いをかけられるのもこのリールならではの、コマセを振ってタナに合わせた直後に反応が出る興奮しますよ。

コマセキハダの仕掛けはハリス24〜28号前後が中心で大型相手に無理をすと切られるため、仕掛けの強度に合わせてドラッグを調節し巻き上げスピードをコントロールすることが重要です。しかし同じ大物狙いでも、泳がせ釣りならハリス40〜60号の極太仕掛けで、ドラッグをきつく締め、リールのパワーを生かしたガチンコファイトも楽しめます。このリールをきつかけに、ぜひ泳がせ釣りにもチャレンジしてください。

今シーズン、相模湾のキハダは日によりムラがあるものの、早い時期からコマセに好反応を示し20〜40キロ級が多めの船で上がっている。

近年はキハダが大型化し、これまで遊漁船では最大80キロオーバーが上がっている。そこで100キロ級のモンスターまで視野に入れて開発された専用竿が、「ビーストマスターキハダ」。

そしてモンスターを引き上げるパワフルな大型電動リールの最新モデルが「ビーストマスターMD6000」。

この竿とリールで今シーズン30キロ級を上げているキハダ釣りの名手・松本圭一に最新タックルの特徴と魅力を聞いた。

「ビーストマスターキハダはどんな竿？」

コマセキハダは、警戒心の強いキハダに違和感を与えないように仕掛けを安定させることが重要です。

この竿の素材は粘りとパワーを持つ高強度グラスブランクスで、前モデルより穂先を軟らかく仕上げたのが特徴。置き竿でも仕掛けを安定させやすく、小さなアタリを表現してくれて食い込みもいいんですよ。

キハダとのファイトは体力勝負。この竿はブランクスをカーボンテープで締め上げたハイパワーXフルソリッドで強化し100キロ級に対応するパワーと強度を備えていて、竿が曲がった状態から元に戻るときの復元力でキハダをリフトアップするパワーがあります。

竿の調子は6：4ですが、強い負荷がかかるとリール側から2〜3番目のガイド周辺から曲